

# ワーキング意見に基づいた相談・解決の仕組み イメージ図

## 相談者

※ 障害者等（障害者、家族、支援者）だけでなく、事業者等からの相談にも対応。

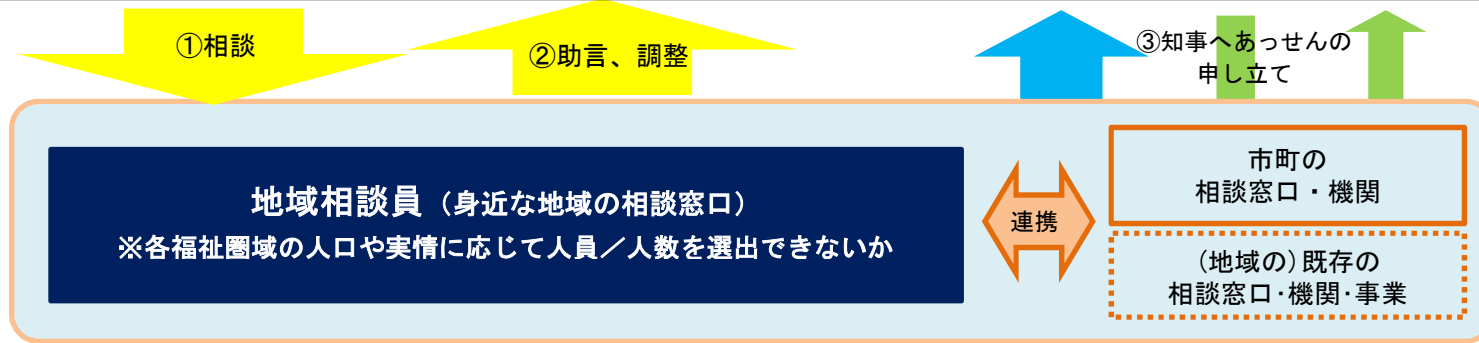
①相談

②助言、調整

③知事へあっせんの  
申し立て

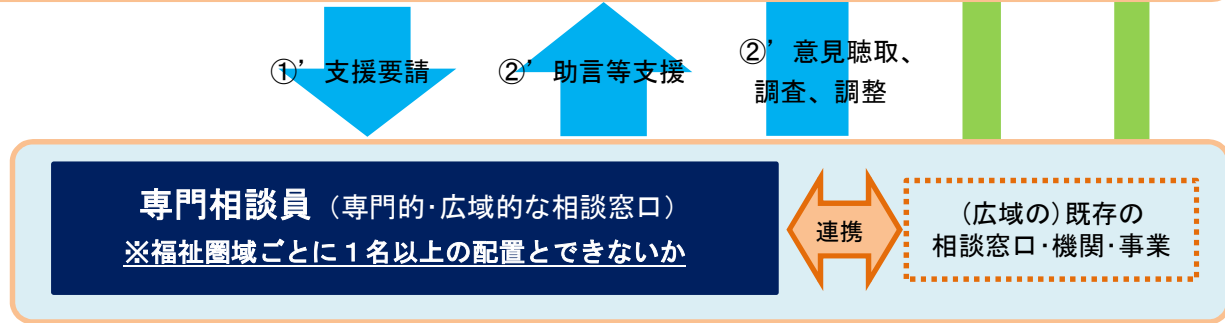
### ■第1段階

身近な地域の  
相談で事案解決



### ■第2段階

地域相談員や市町を支援  
専門的・広域的な事案に対応



### 既存の機関等

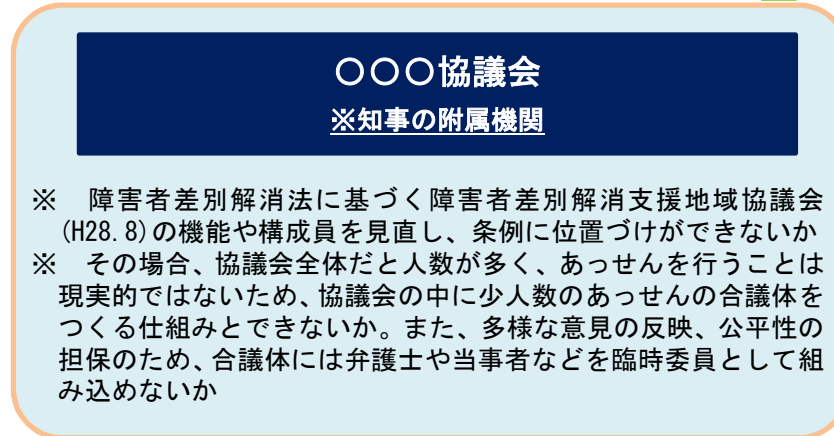
**行政** 障害福祉課、各県保健所、子ども家庭相談センター、精神保健福祉センター(知的障害者更生相談所)、リハビリテーションセンター(身体障害者更生相談所)

**委託先** 滋賀県権利擁護センター、発達障害者支援センター、高次脳機能障害支援センター、精神障害者地域生活支援センター、難病相談・支援センター、障害者社会参加推進センター、障害者生活支援センター、障害者働き・暮らし応援センター

**指定管理先** 障害者福祉センター、聴覚障害者センター、視覚障害者センター

### ■第3段階

相談機関の調整を経ても  
なお解決しない場合  
調査、あっせん案の提示



### ⑦公表

勧告によっても  
解決しない場合

### ⑥勧告

あっせんによっても  
解決しない場合

知 事

⑤勧告  
の求め